

# 地域のたから、 「我孫子遺産」が 輝く未来へ



我孫子市文化財保存活用地域計画概要版

## 計画の目的と期間

地域の誇りである文化財を継続的かつ計画的に保存・活用するため、「我孫子市文化財保存活用地域計画」を作成しました。計画の推進を通じて、市の歴史や文化への興味・関心を深め、大切な「我孫子遺産」を次世代に継承していきます。

計画期間：令和3(2021)年度～令和9(2027)年度

## 我孫子遺産とは

文化財保護法では、我が国にとって歴史上または芸術上価値の高いものを指定、登録などの手続きを経て「文化財」と認定していますが、私たちの生活の中には、建物・景色・昔ばなしなど、各地域固有の歴史や文化があります。そこで我孫子市では、歴史・文化を語る上で「大切なもの」「価値があると思うもの」を全て「我孫子遺産」と呼び、積極的に保存・活用していきます。

## ものがたりとは

我孫子市の歴史や文化にまつわる魅力（「我孫子遺産」）をわかりやすく伝えるため、我孫子の歴史的、文化的特徴から4つの「ものがたり」（水のものがたり、まちのものがたり、みちのものがたり、伝承のものがたり）を作成しました。この「ものがたり」を通じて一つ一つの「我孫子遺産」を計画的に保存・活用することで、その魅力を引き出し、磨き上げ、次世代へ継承していきます。

### ● 我孫子遺産を次世代へ継承するために

#### ものがたりの作成

- ・ 地域の特徴を把握し、中心となる人材、我孫子遺産を探し出す
- ・ 我孫子遺産を調査し、新たな価値を発見して、ものがたりにまとめる

#### 我孫子遺産の保存

- ・ ものがたりの一部としての我孫子遺産の整備や修復を行い、魅力を高める

#### 我孫子遺産の活用

- ・ 情報発信を積極的に市内外に行い、我孫子遺産と人々との交流を図る
- ・ 我孫子遺産を広く市民に周知し、地域に誇りと愛着を持てるようにする

我孫子市文化財保存活用地域計画



## 主な活用

### ● 旧井上家住宅の保存と活用

布佐地区の拠点と位置づけ、回遊を促進させるため、保存整備工事を行います。

母屋内でさまざまな展示やイベントを企画し、来場者を増やす取り組みを行います。



### ● 白樺文学館リニューアル事業

我孫子地区の拠点と位置づけ、手賀沼湖畔に点在する大正・昭和期の文化人たちの別荘地や建造物を結びつける役割を担えるよう、展示のリニューアルや収蔵庫の増設など施設の改善を行います。



### ● 情報発信方法のしくみづくり

我孫子遺産を紹介する案内冊子や教材の作成など、さまざまなニーズに応えられるよう広く情報発信を行います。また、誘導板を効果的に設置し、案内板・説明板の多言語化等を検討します。



行ってみませんか?

## 我孫子遺産展示施設

### 白樺文学館

我孫子時代の白樺派に関する作品を中心に展示

時：9時30分～16時30分  
所：我孫子市緑2-11-8  
問：04-7185-2192  
¥：一般300円ほか



### 杉村楚人冠記念館

大正時代に建てられた住宅を記念館として公開

時：9時～16時30分  
所：我孫子市緑2-5-5  
問：04-7187-1131  
¥：一般300円ほか



### 旧村川別荘

市内に残る唯一の別荘建築

時：9時～16時  
所：我孫子市寿2-27-9  
問：04-7185-1583  
(平日のみ)  
¥：無料



### 旧井上家住宅

江戸時代に建てられた名主邸

時：9時～16時  
所：我孫子市相島新田1  
問：04-7185-1583  
(平日のみ)  
¥：無料(一部非公開)



### 共通事項

入館は閉館の30分前まで  
休：月曜日(祝日の場合は次の平日)、年末年始、館内整理日

凡例 時:開館時間、所:住所、問:問い合わせ先、¥:入館料

## 水のものがたり

手賀沼と利根川に囲まれたこの地は、水からの恵みを受け営みを豊かにしましたが、それは、度重なる洪水被害との闘いでもありました。この地理的状況が我孫子市の成り立ちに欠かせない要素の一つになっています。

### 主な我孫子遺産

- (1)水がもたらす豊かな恵み  
手賀沼、利根川、布佐湊、水神山古墳、竹内神社例大祭、旧井上家住宅、鳥の博物館ほか
- (2)洪水との闘い  
手賀沼、利根川、布佐湊、水塚、千間堤、水神社(都部新田)、波除不動ほか



高野山桃山公園から見た手賀沼



竹内神社例大祭



- 凡例
- 水のものがたり
  - まちのものがたり
  - みちのものがたり
  - 伝承のものがたり

## まちのものがたり

古代の地方都市である郡衙から発展したまちは、江戸時代になると水戸道中が通り、その後、鉄道の開通とともに文人たちの別荘や住居が集まり、薫り高い文化空間を形成しました。

### 主な我孫子遺産

- (1)古代のまち「相馬郡衙」  
地名・人名墨書土器、相馬郡衙、日秀西遺跡、羽黒前遺跡(方形居館跡)ほか
- (2)江戸時代のまち「我孫子宿」と「布佐湊」  
我孫子宿、香取神社、八坂神社、旧村川別荘母屋、布佐湊ほか
- (3)大正時代のまち「文化人の集う別荘地」  
嘉納治五郎別荘跡、志賀直哉邸跡書斎、天神坂、三樹の木ほか



相馬郡衙(イメージ図)



嘉納治五郎先生之像

## みちのものがたり

まちとまちを人々が行き交うことで、「水戸道中」や「成田道」などの「みち」が発達しました。現在、日常的に使用する道にも歴史があり、道標や石仏などが残っています。歴史を重ね合わせることで、過去とのつながりを感じることができます。

### 主な我孫子遺産

- (1)ヒト・モノ・情報を結ぶ「みち」  
水戸道中、一里塚、なま街道、馬頭観音(布佐観音堂)、利根大橋、栄橋、成田道ほか
- (2)心を結ぶ「みち」  
子ノ神道、遍路道、成田道、ハケの道、天神坂ほか



ハケの道



一里塚(東我孫子)

## 伝承のものがたり

人々が集まりつながりが生まれていく中で、心の根底にある信仰心、恐れ、不安などが伝承という形を借りて語り継がれてきました。日々の暮らしの中で生み出された伝承も我孫子の精神風土を表すものではないでしょうか。

### 主な我孫子遺産

- (1)平将門伝承  
将門神社、将門の井戸、観音寺、首曲がり地藏、桔梗・きゅうりの禁忌、「湖北村誌」ほか
- (2)塚と手賀沼の伝承  
順道塚、擔塚、諏訪神社、正泉寺、水神社(都部新田)ほか



鯉塚



首曲がり地藏

